



<Press Release>

2019年6月20日

Amazon、日本版「2019年 中小企業インパクトレポート」を発表 中小企業の成長を支援

日本の中小企業の15万以上が Amazon.co.jp に出品
2018年、日本の中小企業の販売事業者様の Amazon.co.jp での流通総額が、9,000億円超える

Amazon(所在地:東京都目黒区)は、2019年6月20日(木)、Amazon マーケットプレイスに出品する日本の中小企業の販売事業者様の販売状況をまとめた「2019年 中小企業インパクトレポート」を、下記のとおり発表しました。このレポートでは、15万以上もの日本の中小企業の販売事業者様のデータから得られた調査結果を発表しています。

2019年に経済産業省が発表した中小企業白書によると、中小企業が日本の企業全体の90%以上を占めており、日本の経済成長において重要な役割を担っているといえます。しかしながら、経済協力開発機構(OECD)によると、日本の中小企業の生産性は、他のOECD加盟国の平均よりも10%低く、また大企業の実績を100とした場合の45%に過ぎません。生産性を改善することは、日本の中小企業の成長につながる大きな可能性があるといえます。

Amazonは、世界中の販売事業者様がビジネスを拡大していただけるよう、テクノロジーやツールにグローバルで投資を続けてきました。グローバルにおける、多くの中小企業を含む販売事業者様が Amazon で商品を販売された流通総額の割合は、過去20年間で3%から58%に増加しています。

アマゾンジャパン合同会社 社長 ジャスパー チャンは、次のようにコメントしています。

「Amazonのミッションは、地球上で最もお客様を大切にしている企業であることです。そして、中小企業の皆様の成長を非常に大切に考えています。中小企業の皆様の Amazon でのビジネスの成長を支援するため、配送ネットワークやデータセンター、AI研究やロボティクスの分野に多大な投資をしており、2011年以来、世界で数百億円を投資して参りました。Amazonは販売事業者様の皆様にご出品いただくことで、豊富な品揃えをお客様にご提供できています。販売事業者様に心より感謝申し上げますとともに、販売事業者様の皆様がビジネスを拡大できるよう、支援を継続し、サービスの向上に努めて参ります。」

Amazonは、これからも引き続き、オンラインストアでの商品販売や物流事業などを通して、中小企業の皆様のビジネスの成長を支援してまいります。

日本版「2019年 中小企業インパクトレポート」: 日本における中小企業の販売事業者様の成長

- Amazon.co.jp に出品されている日本の中小企業の販売事業者様は、15万社以上。
- Amazon.co.jp に出品されている日本の中小企業の販売事業者様は、2018年に1分あたり約600個の商品を販売。
- Amazon.co.jp に出品されている日本の中小企業の販売事業者様の2018年の流通総額は、9,000億円超。
- Amazon.co.jp に出品されている日本の中小企業の販売事業者様の拠点がある県で、Amazonでの成長率が最も高いのは、島根県。

世界における中小企業の販売事業者様の成長

- 主に中小企業による売上で構成されている販売事業者様の Amazon での流通総額は、2018年に1,600億米ドルを超え、販売事業者様による商品販売数は、Amazonで販売されている商品の半数以上を占めています。
- 2018年、Amazonで100万米ドルの売上を達成している中小企業数は20%増加しました。

<Amazonについて>

Amazonは4つの理念を指針としています。お客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazonプライム、フルフィルメント by Amazon(FBA)、アマゾン ウェブサービス(AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexaなどは、Amazonが先駆けて提供している商品やサービスです。Amazonについて詳しくは Amazon Newsroom (<http://amazon-press.jp>) および Amazon ブログ (<http://blog.aboutamazon.jp>) から。